

令和元年(2019)
5月1日

目次

予算審査特別委員会報告	2
常任委員会報告	4
代表質問	6
一般質問	9
審議結果	14
議会だよりモニター通信	15
議長退任挨拶	16



Guide to SuwaCity Council

市議会だより



5月18日オープン
すわっチャオを視察！

すわっチャオ事前視察の様子(3月上旬)

平成31年3月定例会

H31.2.19▶H31.3.14

報告
3件

諮問
1件

議案
25件

陳情
2件

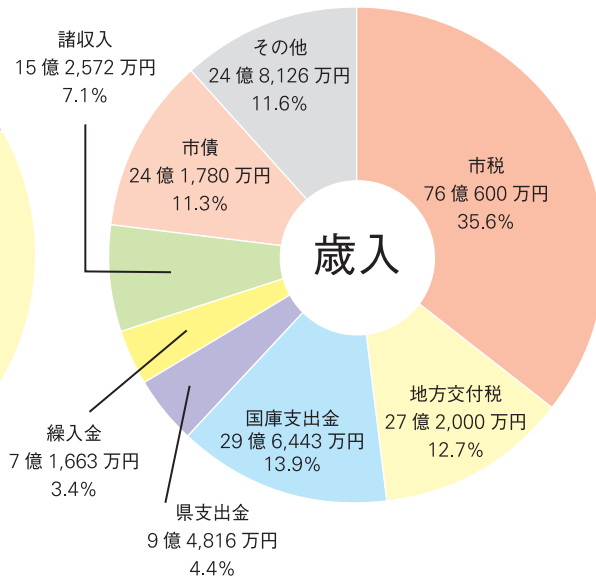
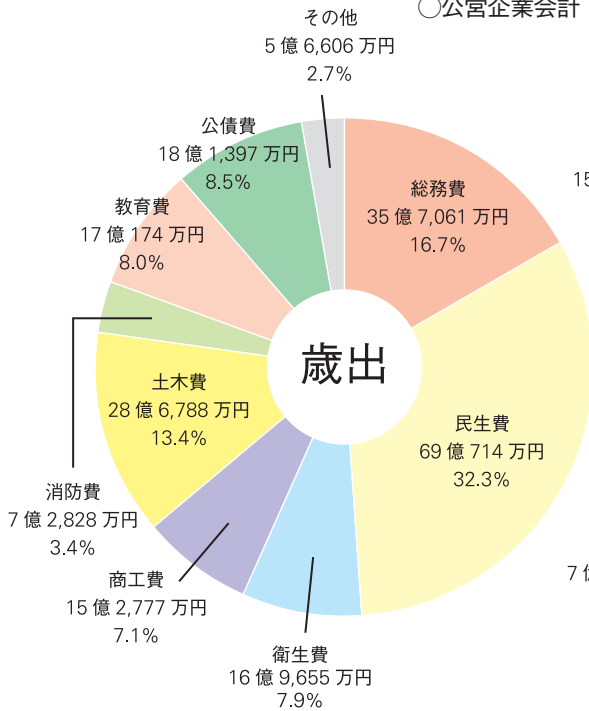
が審議されました。

主な内容

- ☑ 過去最大！約213億円の予算可決・2～3P
- ☑ 議会だよりモニター通信 ……………15P
- ☑ 駅前交流テラスすわっチャオ
・放送大学オープン！

平成31年度 **当初予算** **過去最大** 一般会計 **213億8,000万円**の使い道は！

- 一般会計 213億8,000万円
- 特別会計 58億9,088万5,000円
- 公営企業会計 54億9,928万7,000円



総務費	庁舎管理や戸籍・住民票の発行などにかかるお金
民生費	高齢者・障がい者福祉や保育園、児童手当などにかかるお金
衛生費	予防接種や検診、ごみ処理などにかかるお金
商工費	商工業や観光振興にかかるお金
土木費	道路や河川などの整備・維持にかかるお金
消防費	消防・防災にかかるお金
教育費	小中学校やスポーツ施設の維持管理などにかかるお金
公債費	市債として借りたお金の返済など
その他	議会費、労働費など

市税	市民税・固定資産税などの市民の皆さんから収められる税金
地方交付税	行政の格差をなくすため、国から交付されるお金
国庫支出金	国から交付される特定の事業に使うお金
県支出金	県から交付される特定の事業に使うお金
繰入金	特別会計や基金から持ってくるお金
市債	国などから借りるお金
その他	地方譲与税、地方特例交付金など

● 予算に対する主な意見

◎ 過去最高の規模であるが、駅前公共スペース整備・管理運営事業費、柳並線道路整備事業費、諏訪赤十字病院放射線治療装置更新支援費が予算増の主たる要因。社会保障費などの扶助費には33億5995万円（予算全体の15.7%）が充てられるなど、政策的経費も盛り込まれており評価したい。

◎ 財政調整基金からの繰入金金が4億5千万円と多く、市政を運営

● 予算の概要

平成31年度諏訪市当初予算は、一般会計総額213億8千万円で、前年度比11.2%の増。過去最高の予算規模となった。特別会計は58億9088万5千円、公営企業会計は54億9928万7千円であり、全会計の予算総額は327億7017万2千円と、前年度比61%の増となっている。

主要事業では新規が44事業、拡充が18事業、創意工夫が8事業、繰越が5事業、継続が45事業の合計120事業が予算化された。

議案審査 予算審査特別委員会

3月定例会で付託された案件と委員会審査の内容です。

委員長 吉澤 美樹郎

するための安心の材料がなくなるのではないかと心配である。

◎ 大型公共事業による予算増であり、評価できない。

◎ 大型ハード事業の財源確保を社会資本整備総合交付金に頼っているが、財政運営を確実にするために補助率や内示率の高いメニューの採択がされるよう積極的に努力してほしい。

◎ 「公共施設等総合管理計画」に基づく施設総量のスリム化に向けた市民への周知と、理解を求める対応を進めてほしい。

◎ コンビニ証明書交付事業については、マイナンバーカード発行枚数は頭打ちになっており、コンビニなどで各種証明書などの交付を受けるのは、住民になじまない。

◎ 新規事業の子ども家庭総合支援拠点事業は評価したい。こども課を中心に、関係する課、さらに役所内だけではなく、保育園、学校、施設等が連携し、支援を密にする事業である。スムーズな推進ができるよう目的意識をもって取り組んでほしい。

◎ もっと職員の人材育成に対する予算が必要ではないかと感じる。手当、教育研修費等の増額をお願

いしたい。

◎ 商工課のさまざまな補助制度の予算額が決算審査に基づいた構成になっており、対応を評価したい。

◎ 慣例的に行われている各種団体への負担金、補助金及び交付金など、目的に合っているのか、本当に必要なか検証が必要ではないか。

● 主な討論

◎ 議案第1号 平成31年度諏訪市一般会計予算

反対 駅前公共スペースの駐車料金の問題でにぎわいを取り戻せるか不安が払拭できない。発行枚数が頭打ちのマイナンバーカードによるコンビニ証明書発行事業、タクシー制度など高齢者、障がい者に対して優しさの配慮が不足している。また消費税増税の影響もあり、総じて懸念材料の多い予算内容である。

賛成 駅前公共スペース整備事業はこれから始まるものであり、決めつけるべきではない。またマイナンバーカードの利用範囲拡大はメリットの方が多い。消費税は国策であり市の予算立てとは関係ないことなどから、反対意見は懸念には当たらない。

● 採決の結果

議案第1号～第3号、第5号、第6号、第8号～第10号については討論があり、採決の結果賛成多数で可決。

その他議案第4号、第7号はい

ずれも全会一致可決。
※議案名についてはP14の審議結果をご覧ください。

平成31年度 事業別会計予算額内訳

(単位：千円)

会計項目	31年度予算	30年度予算	増減率(%)	
一般会計	21,380,000	19,230,000	11.2	
特別会計	国民健康保険	5,051,758	5,211,924	-3.1
	霧ヶ峰リフト事業	55,695	63,492	-12.3
	奨学資金	7,105	8,824	-19.5
	公設地方卸売市場事業	49,061	50,948	-3.7
	駐車場事業	12,794	22,260	-42.5
	後期高齢者医療	714,472	684,043	4.4
公営企業会計	水道事業	1,644,830	1,614,295	1.9
	温泉事業	500,912	526,351	-4.8
	下水道事業	3,353,545	3,468,258	-3.3
総計	32,770,172	30,880,395	6.1	

議案審査 総務産業委員会

3月定例会で付託された案件と委員会審査の内容です。

委員長 増澤 義治

消費税増税に伴い諏訪市内の施設の使用料などを改定

◎議案第11号 消費税率及び地方

消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例を定めるについて

議案の内容

10月1日より消費税率が8%から10%に改定されることに伴い、関係する条例の使用料等の一部を改定するもの。市内の公共施設の使用料や入館料などが対象となる。

主な質疑

問 条例改正前に購入した駅前駐車場のチケットは改正後も使えるとのことだが、駆け込み需要は起きないか。

答 現在のチケットは1770円券であり、通常回数券ではなく金券として使用してもらう。

問 水道料金について、検針と料金の請求が10月1日をまたぐ場合

はどうなるのか。

答 その場合は8%で計算する。

討論

反対 消費税に対してはいろいろな反対運動があり、政府が確実に消費税を上げられるか分からない。現実には国会が終わってから考えるといっているので、今議会で条例改正する必要はない。

賛成 これは手続きの問題である。国の財政を考えると消費税でしか増収を望めない。消費税のよさは広く一般に徴税感がなく徴収できること。この諸手続は時期的に今からやらないと間に合わない。

採決の結果

賛成多数で可決。

◎陳情第54号「消費税増税中止を求める意見書」の採択を求める陳情

陳情の内容

「国民の間では、増税と年金カット・医療・介護など社会保障費の負担増、賃金低下、物価上昇の三重苦で悲鳴が上がっている。消費税増税ではなく、税金の集め方等を見直し、大企業や富裕層を優遇する不公平税制を正すべきである。住民の暮らし、地方経済、地方自治体に深刻な打撃を与える消費税増税を中止することを求める」との内容。

陳情に対する主な質疑

問 消費税を払えない中小企業が多くあると言われたが、本来消費税は預かり金で、各企業が確保しておかなくてはいけないはずでは。

答 競争社会の中で大手企業と中小企業が対等に渡り合うには、消費税を転嫁できない状況にある。また、消費税は預かり金ではなく、価格であると高等裁判所も述べている。

問 食料品等を8%に据え置くことに対しては。

答 多くの業界団体が混乱を来す

ということなので反対しているが、混乱を招くので10%に合わせるしかないともいわれている。

討論

反対 この陳情は消費税増税中止を求めるもので、税制そのものあり方を論じるものではない。社会保障費だけとつても年々自然増しており、他にも子育て支援等支出を確定しているものを補填していかなくてはいけない。今さら中止をして他からの収入を考えると難しい。

賛成 根本的に消費税を上げれば解決することではなく、税制を変えなくては今後がない。

採決の結果

賛成少数で不採択。



議案審査 社会文教委員会

12月定例会で付託された案件と委員会審査の内容です。

委員長 森山 博美

プレミアム付商品券が
販売されます

◎議案第24号 平成30年度一般会
計補正予算(第7号)

●議案の内容
主な内容は表のとおり。



項目	増減金額	主な内容
民生費	362万3千円	プレミアム付商品券発行事業費 本年10月の消費税率改定に伴う低所得者(住民税非課税世帯)・0~2歳児を養育する子育て世代に対するプレミアム付商品券の販売に係る事務費
	300万円	福祉医療費 昨年8月の現物給付方式導入後の受診件数の増加に伴う審査集計手数料等の追加分
衛生費	4,700万円減	清掃センター解体事業費 施設内残留物の処分費用の減額分と、当初予定した煙突の基礎部分の撤去が不要となり、今年度の事業費が確定したことに伴う減額
教育費	200万円	ものづくり教育に対する寄附金をいただいたことによる、ものづくり教育奨励基金への積立金の補正

●主な質疑

問 プレミアム付商品券の購入対象者の子ども分とはどういう意味か。

答 一世帯当たりの3歳未満の子どもの数である。

問 福祉医療費の300万円は、どのくらいの該当者数を予定しているのか。

答 人数ではなく件数で考えている。12月までの実績や、インフルエンザ等今後想定される受診増加を勘案し、不足する金額を見込み試算している。

●採決の結果

全会一致可決。

●保護から保全に変わります!!

◎議案第18号 諏訪市自然環境保護条例の一部改正について

●議案の内容

諏訪市の豊かな水資源を保全することを目的として、関係する条例に所要の改正が行われるもの。

●主な質疑

条例名が諏訪市自然環境保護条例から諏訪市自然環境保全条例へ改められる。以前は自然を保護する趣旨が強かったが、近年はある程度手を加えながら自然を管理していく保全の動きが強くなっており、また、保全には自然再生も含まれることから名称を改めた。

問 保護条例では温泉についても規定されていたが、改正後は山裾部や平坦部が除かれているのはなぜか。

答 山地部は自然環境を重点的に保護する意味合いが強い地域で、今回の改正では山裾部、平坦部は地下水の保全に限っている。新規の温泉の掘削は、温泉法において半径3キロ以内の温泉井戸を持っている人の同意が必要という厳しい基準があるので、そちらで担保される。

●採決の結果

全会一致可決。

代表質問

各グループ(会派)が、政策上の問題などについて質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁であり、代表者の文責によるものです。



創生すわ
小林 佐敏



●大型ハード事業を控えて財源確保大丈夫!?

問 新年度の予算編成に当たり、昨年度事業の検証結果と、市長選を控えて当初から計上する必要予算の概要は。

答 昨年度事業の必要性と効果を改めて検証し編成した過去最高213億の新年度予算には、大型継続事業に加えて創意工夫した8事業、新規事業及び拡充した62事業を反映させた。

問 大型ハード事業を控えて財源確保が課題だ。今後の見通しと、主要基金の取り崩しが続くが基金残高は大丈夫か。

答 今後数年は大型ハード事業を控える中、事業が実現できる好機

はいつも転がっているわけではない。時には先行投資をして基金を活用する時期も必要と考え、補助率の高いメニューが採択されるよう国や県に要望したい。基金は一定の確保をしていきたい。

●「すわっチャオ」は、駅前のにぎわい創出への起爆剤になれるか?

問 すわっチャオは、駅前のにぎわい創出への起爆剤になれるか。顧客誘導とその対応は。

答 すわっチャオのスタートを契機に高校生の居場所やキッズスペースの確保、諏訪湖畔の旅館街とも連携し、湖畔から駅周辺への回遊性を高め、にぎわいのあるまちづくりに努める。

問 観光政策をより推進するためのヘルスツーリズムと、観光地に「ふさわしいトイレ」の環境整備の対応は。

答 ヘルスツーリズムについては、

地域の資源を生かした旅の提供、豊かな自然・温泉・食材等の組み合わせによりプログラム化が可能。観光地にふさわしいトイレについては、鎌ヶ池のトイレをバイオートイレへ。老朽化したものは撤去、洋式化も視野に入れ環境整備を進める。



すわっチャオのクッキングスペース

●「諏訪圏の宝」諏訪湖イベントホール(旧東バル跡地)はどうなるの!?

問 駅周辺市街地あり方検討会も10回目を迎え、基本構想の最終案の議論があったが、諏訪湖イベントホールの活用に対し、見極めるための調査研究の計画はあるか。

答 「跡地活用可能性調査」を実施し、具体論に入って、調査を行く2年間で方向性をまとめ

たい。工業振興審議会において、先進事例施設及び活用事例の視察を実施すべきとの答申もあり、より高い目標やあるべき道筋を明確に明示すべく、米国シリコンバレーでの人の集まる施設のハード・ソフト両面の視察提案を受け、本年実施する。

問 諏訪圏域の広域的な施設として、県・広域との連携が必要と考えるが。

答 県知事と6市町村長が懇談する拡大版地域戦略会議で意見交換。知事からは諏訪湖イベントホール活用基本構想を注視しながら、県が関わりとすれば、6市町村の総意として取り組んでほしいとのコメントがあった。引き続き協議したい。

問 JRあずさ「ダイヤ改正」による将来見通し、駅橋上化、西口開発と柳並線開通による利活用、西口駐車場の有効活用等の課題解決への方向性は。

答 単独でなく、県・中央東線沿線地域と連携・協力しながら必要に応じJRに要請する。柳並線延伸事業の進捗を踏まえ、西口周辺の

整備に対する期待がさらに高まる
とし、喫緊の課題と認識している。



日本共産党
諏訪市議員団

廻本 多都子



●市民アンケートの回答から市民 要望について（高齢者福祉・道 路整備・国保税・子育て支援）

問 市民アンケートでは、暮らし
向きについて、苦しい、さらに苦し
くなったが74%を占める。その要因
と思われる公的負担（国保税や介
護保険料）についてどう思うか。

答 市民の皆さんの声を真摯に受
け止めたい。生活困窮者に対して
は、まいさば諏訪市にて行ってい
るので相談してください。

問 高齢者福祉は重要課題。要望
のトップに上っているが、今後の
展開は。ライフドアすわも始まっ
て1年経つが。

答 認知症対策や医療、介護の連
携と、包括的にしっかり切れ目な
く支えるための講習会などを合わ
せて体制作りをしている。

問 公共交通機関としてかりん
ちゃんバス、スワンバスなどがあ
るが、バスのダイヤなど実情に合
わない。諏訪赤十字病院受診後、
待ち時間が1時間以上もあり大変
だとの声もあるが。

答 全ての人に合わせるのは困難
である。今後努力するが、バスの
時間などあらかじめ確認しておく
のもいいのでは。担当者にいつで
もお尋ねください。

問 困ったことや不安に思うこと
のトップが道路整備、特に生活道
路や通学路の安全だった。現状と
対応は。

答 道路の穴など通報があればす
ぐ対応しているが、市民からの通
報がなかなかないのが現状。主要
道路の点検、パトロールの強化を
しているが、直接建設課へ連絡を
もらえればすぐ対応する。



歩道が斜め

問 少子化対策として未来を見据
えて子育て支援策を要望される方
も多くいた。市長の子育て支援策
に対する考えは。

答 市町村は、家庭の最も身近な
場所において継続的に子どもの福
祉に関わる支援等を担うことが責
務。新年度より全ての子どもとそ
の家庭を対象に、切れ目なく、き
め細やかな支援を目指して、こと
も課や教育総務課等が連携し、「子
ども家庭総合支援拠点」を設置。
ご案内をしているところである。



未来のすわ
吉澤 美樹郎



●諏訪市の将来像、産業ビジョンは？

問 諏訪市では、伝統に育まれた
工業が重要な基幹産業となってい
る。今後どういった施策を展開す
るのか。

答 諏訪市には難度の高いオー
ダーに対応できる高い技術力が集
積しており、技術開発等を研究機
関から相談される地位を確立して
いる。諏訪市工業振興ビジョンを

定め、中堅企業の育成・支援、新
事業展開や異分野進出支援などの
施策を推進している。

問 観光は市の主軸産業である
が、昨今の旅行の形態や目的の変
化等を鑑みて、今後の展望をどう
分析しているのか。

答 量的変化が見込まれ、拡大す
るインバウンド市場に対する事業
展開、SNSを活用した情報発信、
また来訪者データの収集及び分析
に努め、観光商品開発を進めたい。

問 直近では柳並線の湖畔までの
延伸とスマートインターチェンジ
の整備が、中長期的には国道20号
バイパスの整備やリニア新幹線の
開通と、市をとりまく交通網の変
化が想定される。駅の交通結節点
としての機能向上が求められ、ター
ミナル施設等の整備も必要になる
のではないかと。

答 駅西口整備については指摘の
とおり、二次交通の結節点として
バスターミナルも研究課題である。
しかし多額の事業費がかかるため、
事業時期、財源など慎重な検討が
必要である。市民や観光客の利便
性が高まるよう研究を進める。

● 児童福祉施策の組織連携、協働体制は？

問 子ども家庭総合支援拠点事業が新規に予定されているが、内容と体制は。

答 全ての子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に各種支援策をつなぎ、安心して子育てができる環境整備を推進する事業。子どもに関わる全ての関係機関と連携し、切れ目のない包括的な支援を行うことを目指している。組織としては係相当の「発達支援室」を新設し、こども課子育て支援係、教育総務課学務係等、2課3係で支援拠点を構成する。拠点全体では12職種の職員がチームになり子どもに関する諸問題の解決に向けた取り組みを推進する。さらに施策をより一体的に調整し、内外の関係機関が切れ目のない支援を行える体制を強化することも目指している。



ハブ機能強化が望まれる駅西口周辺

議会 TOPICS

「いきいき市民推進チーム☆輝くSUWAとの市民意見交換会を開催！」

「いきいき市民推進チーム☆輝くSUWA」は男女共同参画社会を推進する団体です。意見交換会は2月5日に輝くSUWAの会員14名、議員13名で開催されました。テーマは女性の社会・政治参画および諏訪市議会基本条例です。テーマ説明の後、4グループに分かれ意見を交換しました。

「女性の社会や政治参画には周囲の協力や理解が必要」、「単に男女で分けるのではなく個人の能力・やる気が重要である」等々、多くの意見が出されました。

男女共同参画をともに考えるよい機会になりました。



活発な意見交換会の様子

用語解説

特別委員会

「特別委員会」とは、議会が特に必要と認める事項の審査又は調査をするために、その都度議決により設置される委員会です。当該事件の審査が終了すると消滅します。諏訪市では下記のような特別委員会が設置されます。

予算審査特別委員会	3月議会で翌年度の予算を審査するために設置される委員会
決算審査特別委員会	9月議会で前年度の決算を審査するために設置される委員会
国道バイパス特別委員会	国道20号バイパス早期建設に向けた調査・研究を実施するために、継続的に設置される委員会。

ここが聞きたい

一般質問

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。



山田 一治



●諏訪市でしている宣言は？

問 諏訪市ではどのような宣言をしているか。

答 「交通安全都市宣言」、「平和都市推進の宣言」、「暴力団追放の宣言」、「ゆとり宣言」、「人権尊重都市宣言」の5つ。「ゆとり宣言」は、労働時間を短縮することで国民生活にゆとりをもたらし、人間性豊かなライフサイクルの実現を果たすことを目的とする。「人権尊重都市宣言」は、さまざまな人権問題が存在していることに鑑み、市民一人一人が基本的人権を正しく理解し、あらゆる人権侵害を根絶し、住みよいまちづくりを目指し宣言した。

●駅前状況は？

問 上諏訪駅東口側における駐車場の確保状況は。

答 市営駅前駐車場（3時間無料）は現在、1カ月の平均利用台数9686台のうち88.3%が3時間未満の利用となっている。平成29年度は月7440台のうち3時間未満の利用85.7%で、全体の利用台数、3時間未満の利用率ともに増えている。



3時間無料の市営駅前駐車場

問 各商店街等の駐車場の設置状況は。

答 建築物における駐車場の設置等に関する条例で、1000㎡を超える床面積を有する建築物には駐車場の設置義務があり、(株)諏訪駅前開発と(株)マリモが届け出ている。商店街には駐車場の設置義務はないが、客用駐車場を確保することは最低限の

条件だと思われる。地元商店街の活性化策として市営駐車場を3時間無料化した経過があり、現在も駅周辺の商店街のお客様の駐車場としてご利用をいただいている。



牛山 智明



●消防団員確保に向けた支援はないのか？

問 支援検討結果は。

答 従前議会の中で金銭的な支援について複数の質問を受けたが、個人の資格に対する助成や税金等の減免は難しいとお答えしている。国民の義務としてまずは納税をしていただいて、負担軽減を図りたい。消防団だけでなく地域のために働いている団体等を考えると、否定的にならざるを得ない。市としては、金銭的な支援の方向ではなく活動全体に対して様々な観点から、どのような支援やサポートができるのか継続して検討していく。

問 防災士講習費用助成はできるのに対し、消防団員への準中型自

動車免許、小型船舶免許取得へ助成ができないわけは。

答 防災士資格取得に向けた補助制度は「自主防災組織活動支援事業」となっており個人の資格取得の促進が目的ではない。消防団員への資格補助は、消防団の活動補助金の中でも、定数見直しと併せて可能ではないかと感じている。



諏訪市消防団

●観光地の理想のトイレに向けて

問 トイレの管理方法は。

答 駅東口のトイレは、1日3回清掃、霧ヶ峰高原周辺のトイレは、春から秋の観光シーズンは毎日1回清掃し管理している。

問 京都観光地トイレの調査結果を参考に改善実施を。

答 改善度合いの高い項目から確認し、管理に努める。

要望 女性と高齢者に優しいトイレを目標に改善をお願いする。

●「ヘルプカード」を提示されたらどう対応するの？

ヘルプカードの目的・趣旨は。

外見から障がいの有無が判らない人が災害、緊急時にカードを提示することで、援助を得やすくすることが目的。

ヘルプカードを提示された場合の対応は。

「どうしましたか」と声をかける。カードに記載された内容に沿って必要な支援を行う。



●災害避難所の環境整備を万全に

避難所の環境整備の現状と総点検するチェックリストの備えは。

市内では、地域防災計画で、一次避難所114箇所、広域避難所19箇所、福祉避難所5箇所を指定。環境整備はプライバシーや衛生、育児、介護等多岐にわたり配慮が不可欠と認識。避難所に必要な物品や備蓄品をはじめ、民間等と各種の物資供給に関する協定を

締結予定。避難所の総点検チェックリストはないが、避難所開設運営マニュアル等の整備を検討する。

中洲小学校への避難道路の一部に長年の懸案要因があるが、再度道路の改修を要望する。

懸案の道路改修は、通学路及び避難路としての歩道確保を実現するために、今後も関係者と意見交換して研究したい。



中洲小学校への道路の改修要望箇所

●市民の読書推進運動のモデル市を目指せ

今年から5年間の「第3次子ども読書活動推進計画」案のポイントは。

基本方針は、①読書習慣が形成され、本を読むことが日常化する、②本から学び、自分の興味・

関心をもとに本を活用することができる、③本からの学びを通じて、郷土諏訪を知り親しむことができるとの3つ。当計画の目玉は、毎月第3日曜日を「みんなの本を読む日」とすること。毎月第3土・日曜日に貸し出し冊数の上限を増やし、行動目標に向けたイベント等で周知する。

●市民が市政を身近に実感できるには

市政を市民が身近に感じるための取り組みは。

市政をより分かりやすく伝えることが最も重要。積極的に多くの方々との対話を重ね、絶えず身近に市政を感じられるよう業務を遂行していく。



●市民サイドの駅前交流テラスへ

駅前再開発ビル「アーク諏訪」が誕生し、3階には17億を投じた市所有の交流テラスがオープンする。目的、位置づけは何か。

多様な交流を促進することにより、市民の文化の向上を図り、地域のにぎわい創出の活動拠点づくりに寄与することが目的。

利用団体と随時意見交換できる場が必要では。

利用団体や個人との意見交換の場として、運営協議会を立ち上げる。●要望 駐車場利用料は最低3時間無料に。



すわつチャオのイベントスペース

●使いやすい店舗リフォーム補助制度に

平成29年度から店舗リフォーム補助が始まったが実績は。

昨年度は5件、今年度は2件。この制度は100万円以上のリフォームが補助対象。

問 利用しやすい制度にするため、備品の購入や、金額設定の改善が必要では。

答 先進市の例などを参考に、金額設定の改善、内容の改善を検討している。

問 店舗リフォームの要望などの調査の考えは。

答 個別店舗での聞き取りは行っているが、アンケート調査など多くの事業者の声を吸い上げたい。

●特別障がい者手当受給漏れ防止

問 「特別障がい者手当」は最も受給漏れが多い制度とされている。「20歳以上で在宅生活者」が対象となっているが、グループホームや、要介護4、5の人も対象では。

答 周知に心掛ける。



増澤 義治



●ものづくり教育の進展

問 今年度のものづくり教育の実施状況については。

答 今年度の基本方針は、地域の

特性を生かしたものづくり学習、豊かな心情を育てるものづくり学習、自己の将来を考えさせるものづくり学習の3点。取り組みの成果としては、相手への思いやりや配慮、適切な言葉遣いができるようになり、ものづくりにかける情熱や誇りを感じ取り、働く事への認識も広がっている。



ものづくり教育のさらなる充実を

●骨髄移植ドナーへの支援

問 骨髄バンクドナー登録者の増加を推進するための本市の支援状況は。

答 市長会、副市長会を通じて、ドナー提供者と勤務する事業所の負担の軽減を図ることや、登録しやすい環境を整備するために、提供に対する助成制度の導入、創設について長野県に対し要望を行っ

た。長野県議会2月定例会において新規事業として骨髄移植への支援を行った自治体に対し2分の1を支援する制度が新規提案され、審議されている。

問 諏訪市の課題と取り組みについては。

答 本市では、骨髄の提供者に対し1日2万円を、提供者が勤める事業所に対し1日1万円を、10日を上限として支援を行い、提供環境の整備とドナー登録者の増加につなげていくため、平成31年度予算において、支援制度の新規導入予算を計上している。



小松 孝一郎



●東バル跡地活用基本構想の課題と今後の展望

問 東バル跡地活用は市民にとって長年の熱望である。基本構想をまとめた目的と意義は。

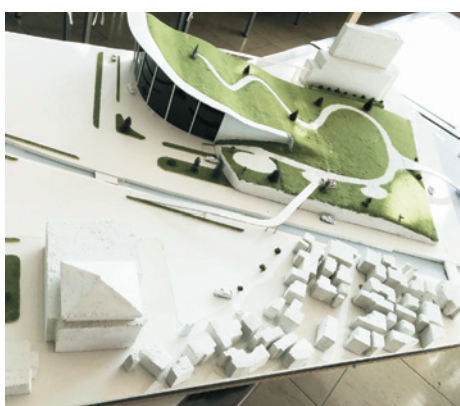
答 市や市民にとって、有効かつ持続可能なエリアとして整備するため、活用の理念的な方向性を示

すものとしてまとめた。

問 作成の経過から見える東バル跡地活用の課題とその対応は。

答 工業メッセ開催を含む機能の充実、建屋等の形態、資金調達が課題。土地だけでも21億円は必要。先進地の視察を実施し多くの情報を集めた。新年度から観光等機能の付加を初め、様々な可能性を検討する。

要望 5万人規模の市だけで継続活用し維持することは相当難しい。諏訪圏には国や県の大型施設がない。近隣市町村を含め国・県および民間との共同事業、さらには分割を含む多機能化を検討されたい。



東バル跡地の活用検討用模型

問 あずさダイヤ改正に伴う上諏訪駅の位置付けと対応

ダイヤ改正で茅野駅以外の駅

で、必ずさ停車本数が削減された。上諏訪駅にとつては初めての通過である。どのように受け止め、分析しているか。

答 観光面・商業関係・市民に影響を与えるものであり残念である。乗降客数・あずさ利用者の駐車可能台数・料金等、茅野駅と比較したデータを持つているが、これらの比較からダイヤ改正が決定されたものではないと判断している。

問 駅は地方交通の一大拠点である。利用者・市民やJRにとって魅力的かつ有効有益でなければいけない。上諏訪駅及び周辺は魅力があるのか。市が計画している西口広場整備、駅舎改築を差別化かつ有益なものにすることが対策にならないか。

答 インフラ整備を進めていくことも対策のひとつ。調査研究をしていく。



森山 博美



●知ってる？子ども会議!!

問 子ども会議の開催状況は。

答 2月24日に子ども会議を行った。市内小中学生50名が参加して「尊い命を守るために、自分たちができること」をメインテーマに「いじめ」「災害と命」「平和と戦争」について話し合い、行動宣言を発表した。

要望 とてもよい取り組みで、次年度以降も続けてほしい。

諏訪市子ども会議行動宣言

- ◎平和と戦争私たちは、尊い命を守るために、
- ◎当たり前のことを当たり前にできることに感謝をする。
- ◎お互いの考えを尊重しあい話し合いをし、協力し合う。
- ◎お互いの命を大切に行動し合う。
- ◎「災害と命」 私たちは、尊い命を守るために、
- ◎地域の人の関わりを大切に、学んだことを伝え、自分で判断します。
- ◎「いじめ」 私たちは、尊い命を守るために、
- ◎相手の気持ちになって、自分の行いを振り返り、周りを見ることを大切にします。

●子育ての不安を解決!

問 子ども家庭総合支援拠点事業とは。

答 全ての子どもとその家庭と妊産婦等を対象にした支援策を、切れ目なくつなげ、安心して子育てのできる環境を整備するために「子

ども家庭総合支援拠点」を設置する。0歳から18歳までを原則とし、その後も社会的自立を支援する。こども課・教育総務課・健康推進課・社会福祉課の連携によって、包括的・継続的な支援を行う。子どもの成長で心配があれば、まず「発達支援室」へ相談してください。



市役所4階に開設!



奥野 清



●市長所感と将来展望

問 諏訪市は新しい時代に向けてどう進むべきか、市長の描く諏訪市の将来展望は。

答 諏訪市には素晴らしい素材が

多岐に潜在している。ここに住んでよかった、住みたいと思える魅力的な高原湖畔都市の形成実現を目指す。常に大局的視点に立って市民、議会、職員一丸となって取り組む。

●日赤放射線治療装置更新

問 新年度、諏訪赤十字病院放射線治療装置の更新に1億円の負担を計画しているが、内容、総費用、負担割合は。

答 諏訪医療圏域唯一のがん拠点病院。現装置が故障等で診療への影響が生じている。総費用は7億5千万円余り。その内1億4千万円を諏訪圏域6市町村と県で負担する。

日赤に導入される最新放射線治療装置



※ Varian Medical Systems, Inc. の厚意により掲載又は転載が許諾されています。無断複写・転載を禁じます。

●保育所・学校の空調整備

問 保育所78室、小中学校211室

の空調設備設置に関する進捗状況は。
答 請負業者の入札を年度内の3月末に向け準備中。業者決定後機種等を検討、早期設置に向け取り組む。工事中の授業への影響等は、それぞれの施設側と調整し対応する。

●幼児教育無償化

問 10月1日からの幼児教育無償化の内容は。

答 市内公立13園、私立2園、事業所内1園、聖母幼稚園(市外通園も市在住者は対象)、認可外保育施設等を対象に3〜5歳児の利用料を無償化する。0〜2歳児は住民税非課税世帯のみ対象。給食費は実費徴収。無償化に伴う利用料の総額は約1億1千500万円(幼保含6ヶ月間)。



近藤 一美



●「サキベジ」宣言で日本一の健康長寿、諏訪市を目指そう

問 野菜を先に食べることでより、繊維質の摂取が多くなり、満腹感が得られ、炭水化物を食べる

量が減少する。その結果メタボ、生活習慣病の対策にもなり、医療費の抑制効果が期待できる。既に長野市等で取り組んでいるが諏訪市でも展開できないか。

答 当市では過去3年間に渡り「食前諏訪サラダ事業」に取り組み、一定の成果を上げた。今後とも市民の健康増進とまちづくりを一体的に推進していく。

要望 再度官民挙げて取り組む価値がある。その成果を子育て支援、福祉の向上に活用しよう。



野菜を最初に食べると、炭水化物の摂取がコントロールできる

●すわっこんランド運動機器の補充を迅速に

問 開設14年を迎え、使用できないマシンが増えている。予算上の制約があり、新規購入ができない状況である。打開策として利用者が少額負担をする制度(受益者負担)の導入を4年前から提案しているがどうなっているのか。

答 次期指定管理者の更新(3年後)時の導入を検討している。

●高齢者を地域で支え合う仕組み作りの提案

問 10年先を見据えた時、今の老人クラブは生き残っていないのか。

①諏訪市社会福祉協議会との連携の強化②各地区の老人クラブを区との組織の中に取り込み、区長傘下という考え方を検討・研究する「高齢者が安心して健康長寿・生涯現役で暮らすための、あり方検討会」の立ち上げを提案する。

答 今後も高齢者が増加する中で、地域での支え合い活動は不可欠であり、実情に応じた支援を検討していく。



伊藤 浩平



●長期休業中の運動部の活動日数は

問 県教委から中学校の運動部活動に関して、長期休業中に期間の半分以上の休業日を設ける方針が出されたが。

答 現状では諏訪全体の「中体連の申し合わせ事項」に沿って、文科系も同様にルールを守った運営がされている。夏休みの部活動日数は現在

でも約3分の1程度である。



運動部の練習風景

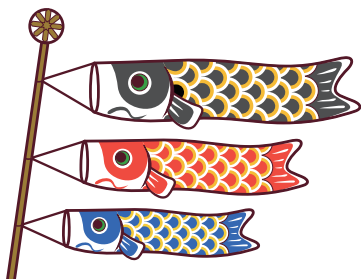
問 地域力の重要性から、同じ地区の子どもたちは同じ学校になるように学区の再編をしていくべきだと思いが。

答 ゆめスクールプランでも大きく3つの小中一貫教育学校を考えているので、学区を見直す予定である。ただし、その際には地域等の活動も考慮しつつ、保護者、地域の方々と十分協議をして進めていく。

●統計調査等の不適切問題はないか

問 市において統計調査等の不適切問題はありますか。また国の問題での影響はないのか。

答 国から事務要領や手引きが示され、適正・的確・期日厳守にて実施している。市民満足度調査な



どは、客観性、正確性、妥当性等を担保すべく、恣意性が入らないように実施している。また、市が実施する事業等への影響は現段階ではない。

●国道20号諏訪バイパス開通後のまちづくりは

問 「バイパス整備と同時に実施する沿道地域の活性化のための各種事業案の作成を進める」と施政方針にあるが。

答 バイパス整備を契機に、住環境整備など沿線地区が活性化していくための様々な方策を地域に提案し、該当地区のご意見、ご要望を聞き、官民一体のまちづくりを実施していく。

審議結果

《全会一致とならなかった提出案件審議結果と各議員の賛否一覧》

賛成・採択…○ 反対・不採択…× ※なお、議長（金子喜彦）は、採決には加わりません。

区分	番号	件名	井上登	近藤一美	増澤義治	牛山智明	宮下和昭	吉澤美樹郎	小松孝一郎	伊藤浩平	森山博美	廻本多都子	山田一治	小林佐敏	水野政利	奥野清	議決結果	
議案	1	平成31年度諏訪市一般会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
議案	2	平成31年度諏訪市国民健康保険特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
議案	3	平成31年度諏訪市霧ヶ峰リフト事業特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
議案	5	平成31年度諏訪市公設地方卸売市場事業特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
議案	6	平成31年度諏訪市駐車場事業特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
議案	8	平成31年度諏訪市水道事業会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
議案	9	平成31年度諏訪市温泉事業会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
議案	10	平成31年度諏訪市下水道事業会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
議案	11	消費税率及び地方消費税率の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例を定めるについて	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
議案	15	諏訪市手数料徴収条例の一部改正について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
陳情	52	「後期高齢者の医療費窓口負担の見直し」にあたり原則1割負担の継続を求める意見書採択について	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択
陳情	54	「消費税増税中止を求める意見書」の採択を求める陳情書	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択

《全会一致で決定された議案》

- 諮問 第1号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて
- 議案 第4号 平成31年度諏訪市奨学資金特別会計予算
- 第7号 平成31年度諏訪市後期高齢者医療特別会計予算
- 第12号 学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例を定めるについて
- 第13号 諏訪市駅前交流テラスすわっチャオ条例を定めるについて
- 第14号 諏訪市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部改正について
- 第16号 諏訪市児童遊園条例の一部改正について
- 第17号 諏訪市デイサービスセンター条例の一部改正について

- 第18号 諏訪市自然環境保護条例の一部改正について
- 第19号 諏訪市公営企業の設置等に関する条例及び諏訪市簡易水道事業及び飲料水供給施設事業に地方公営企業法の規定を適用する条例の一部改正について
- 第20号 財産の取得について
- 第21号 市道路線の廃止について
- 第22号 市道路線の認定について
- 第23号 工事請負契約の変更について
- 第24号 平成30年度諏訪市一般会計補正予算（第7号）
- 第25号 平成30年度諏訪市奨学資金特別会計補正予算（第1号）



議会だより モニター通信

たくさんのご意見
ありがとうございました！

第2回議会だよりモニター連絡会議が開かれました！

2月4日（月）に議会だよりモニター連絡会議が開かれ、議員とモニターによる意見交換を行いました。モニターの方々からさまざまなご意見、ご提案をいただき、大変参考になりました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



■ モニター連絡会議で出されたご意見

■ 議会に関心のない方に読んでもらう工夫について

- ・表紙の工夫。誰でも手に取ってページをめくってくださるような文言を
- ・議員として、わかりやすく身近な市民の関心のあるテーマの質問を心がけて

■ 議会だよりで知りたい内容について

- ・議員の問題意識を知りたい。一般質問で自分の考え、ビジョンをぶつけてほしい
- ・正規・非正規等、旬の話題、テーマについて
- ・学校再編について
- ・市の状況

■ 議会だより第75号について

- ・インパクトがほしい
- ・読ませる工夫を
- ・一般質問等、分野別に分けてみてはどうか
- ・表紙がもう一歩
- ・見出し(週刊誌を参考に)

■ 第3期議会だよりモニターを募集します！

～議会だよりの企画、編集に携わってみませんか～

◇活動内容 発行された議会だよりについて意見を述べること
議会だよりに関するアンケート調査に回答すること
諏訪市議会だよりモニター連絡会議への出席など

◇任期 委嘱状を交付された日から1年間

◇対象 満18歳以上で、議会が行う広報・広聴活動に深い関心を持ち、かつ公正な社会的見識を有する諏訪市民の方（市の職員は除く）

◇募集定員 15人以内（応募多数の場合は抽選となります）

◇申し込み方法

5月31日（金曜日・必着）までに、申込書（議会事務局にて入手または諏訪市HPよりダウンロード）に必要事項をご記入のうえ、直接または郵便、FAX、メールにて議会事務局までご提出ください。



■ 第75号のアンケート結果は以下のとおりです。

👤 = モニター

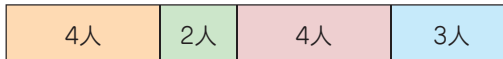
👤 = 議会だより編集委員

🟡 良い 🟢 まあ良い 🟠 普通 🔵 あまり良くない 🟤 良くない

問1. 本誌の内容はわかりやすいと思いますか。



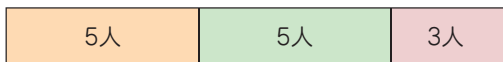
問2. 表紙や見出しについてのイメージはいかがですか。



問3. 紙面構成、レイアウトはいかがですか。



問4. 写真や図の使い方はいかがですか。



ご意見・ご提案への回答

👤 表紙の写真は一考の余地あり。表紙を見て中に進むかどうかの分かれ道であり、その意味で表紙は大切。

👤 中に進んでいただけるような表紙について、今後委員会で再検討していきます。

👤 一般質問で項目が重複している（防災）が、議員間で質問内容を確認しているのか。色々な質問ができるのではないかと。

👤 議員間同士の調整は行っていますが、旬な話題については質問項目が重なる場合があります。質問の中身については重複しないように配慮しています。

👤 誤字がないよう多くの方で読み合わせをしてから発行を。

👤 今まで以上に細心の注意を払って校正をしていきます。

議長退任のご挨拶

議長 金子 喜彦

今任期最後の議会だよりの発行に当たり、議会だよりを手に取って読んでいただいている市民の皆様にご挨拶申し上げます。

議会だよりは、議員が二元代表制のもと、多様な住民の代表として、その役割を十分に果たしているかを、代表・一般質問の内容や市長部局の考え・進め方、常任委員会の質疑や各議員の考え、採決結果などを通して、できるだけ身近に感じていただくための手段です。議会だよりモニターを初めとした市民の皆様からの声も紙面に生かしながら進めてまいりました。今任期4年間の皆様の議会に対するご理解、ご支援に対し、心より感謝申し上げます、退任のご挨拶とさせていただきます。



議会に参加しましょう



議会を傍聴しましょう！

諏訪市議会では皆さんの傍聴をお待ちしています。本会議は当日の受付で傍聴できます。ご希望の方は、諏訪市役所議会棟2階の議会事務局窓口までお越しください。また、その際にアンケートをお配りしていますので、ご協力をお願いします。



議会をテレビ・パソコンでみましょう！

本会議の様子は、LCVの「かりんちゃんねる」で生中継しているほか、過去の代表・一般質問の映像をYouTubeにアップしています。下のQRコードを読み込むと、動画一覧ページに移動しますので、ぜひご覧ください。また、本会議の会議録は、図書館、市役所ロビー、ホームページ、議会事務局で閲覧することができます。



諏訪市議会

6月定例会は、6月10日(月) 招集予定です

詳しい日程は、招集日のおよそ2日前に決定する予定です。



請願・陳情を出しましょう！

議会に対して陳情書等を提出することができます。ご意見や要望がある方は、議会に文書でご提出ください。締切りは**5月31日(金) 正午**までです。提出方法など、詳しくはお問い合わせください。

6月定例会のテレビ中継日程予定

月 日	会 議
6月10日(月)	提案説明
6月17日(月)	代表・一般質問
6月18日(火)	一般質問
6月19日(水)	一般質問
6月26日(水)	委員長報告、採決

※中継日程は、変更になる場合があります。

編集後記

この3月定例会で任期最後の議会となり、我々編集委員が携わった最後の議会だよりとなりました。議会だよりモニター制度も2期目が終わろうとしており、おかげさまでモニターの方々より様々なご意見をいただき、少しずつではありますが、改善を進めて参りました。

この号が発行される頃には新たな議員が選出され、新議会がまもなくスタートする頃だと思います。引き続きご愛読いただき、今後も様々なご意見をいただければ幸いです。

今までの議会だよりのご愛読、ご協力に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

伊藤 浩平

議会だより編集委員

委員長 伊藤 浩平
副委員長 牛山 智明
委員 井上 登
委員 近藤 一美
委員 小松 孝一郎
委員 水野 政利